

Miyoshi City News Release



令和8年2月25日

三次市みらい価値共創プロジェクト研究の最終発表について

防災減災など、安全安心なまちづくりの実現に向けた新たな事業構想を創出する取組「三次市みらい価値共創プロジェクト研究」の研究者による最終発表を次のとおり実施します。

1 日時

令和8年3月3日(火) 10時～18時

2 場所

三次市役所本館 6階 601・602 会議室

3 公開内容

- ・ 研究者による事業構想発表
- ・ グループ構想発表
- ・ 教員総括
- ・ 市長総括 等

4 出席者

- ・ プロジェクト研究者 10名
- ・ 事業構想大学院大学 客員教授 田中 克徳
- ・ 事業構想大学院大学 客員教授 飯盛 崇
- ・ 三次市長 福岡 誠志(16時以降)

5 その他

- ・ 発表内容には、特許等の知的財産権を含む可能性がありますので、取り扱いにはご配慮願います。
- ・ 研究者によっては、写真撮影等がNGとなる人が居る場合があります。



広島県三次市

経営企画部 企画調整課 企画調整係 (担当:加藤、永迫)
TEL:0824-62-6115 FAX:0824-62-6223

三次市みらい価値共創プロジェクト研究 最終発表スケジュール(予定)

日時:令和8年3月3日(火) 10:00~18:00

場所:三次市役所601・602会議室

#	開始時間	終了時間	タイトル	概要
-	10:00	10:10	最終発表会オリエンテーション	事務局ご案内・スケジュール説明
1	10:10	10:35	TOMOE CONNECT -地域密着型人材紹介サービス-	三次市に根ざした人材紹介と定着支援で、企業・求職者・地域をつなぎ、労働力不足と地域課題の同時解決を目指す。
2	10:35	11:00	スマホアプリとGPS機能を活用した実践型避難訓練ゲーム	従来の避難訓練を、思考力が試されるゲーム形式へと進化させるサービス。 「楽しい避難訓練」というフックにより、参加率の低い現役世代の取り込みと運営側の工数削減を同時に実現する。
3	11:00	11:25	ドローン×ワイナリー事業構想	ブドウ農園が抱える病害・害虫・生育管理などの多様な課題に対し、ドローン撮影と機械学習を組み合わせ農園管理を支援。
4	11:25	11:50	「里山の暮らしを、学びと地域の未来につなぐローカルイノベーション・ラボ」	共生文化・豊富な地域資源・防災教育の実装に最適な君田を舞台に、企業研修と地域経済を同時に潤す共生型ビジネスモデルを展開。
	11:50	13:00	昼休憩	
5	13:00	13:25	三次市周辺製造業向け 社員送迎BPO事業 効率的快適な通勤を実現する社員送迎サービス	社員送迎を経営課題を解決するBPOとして再定義。企業の人材確保と本業集中を長期的に支援。
6	13:25	13:50	退院直後の短期見守りサービス	医療保険から介護保険適用に生じる支援の空白を埋め、高齢者の安全な在宅復帰を支える仕組みづくり
7	13:50	14:15	三次市 防災FM × コミュニティFM 事業構想 災害に強く、市民がつながり、人が育つ未来へ	少子高齢化・災害リスクに備え、FM波を活用した参加型コミュニティラジオで「誰もがつながれる」地域情報基盤を構築する。
	14:15	14:30	休憩 15分	
8	14:30	14:55	“SOLER BASE” ソーラー発電を備える新しいモジュール型EVトレッラーハウス	平時は充電・通信・案内などの生活利便サービスを提供し、災害時にはモバイル拠点として機能する、既存インフラを活用した多機能ステーション。
9	14:55	15:20	「つながりから始まる、防災とまちづくりの循環モデル」 防災力の底上げと、まちづくりの担い手育成を同時に実現 つながりを起点とした地域共創	空き家を分散型拠点に転換し、行政・住民・事業者をつなぐコミュニケーション設計で地域の自律的な運営を支える「地域経営OS」。
10	15:20	15:45	日常の1杯から関係人口を創出する社会課題解決プラットフォーム かだいコーヒー	カフェで地域課題に答えるとコーヒーが無料になる「かだいコーヒー」。企業・自治体と市民をつなぐプラットフォームとして地方創生・社会課題解決に貢献。
	15:45	16:00	準備・休憩 15分	
	16:00	16:40	グループ構想発表(発表20分) + 三次市役所聴講者質問 + 市長コメント	
	16:40	17:20	研究員による個別発表(10分×3~4名)	
	17:20	17:40	教員総括(田中客員教授/飯盛客員教授) 市長総括	
	17:40	18:00	修了式・全体撮影	